

子どもにとって「得意な学習方法」を見つける
児童発達支援・放課後等デイサービス

(取材協力/伸栄学習会)

発達に特性をもつ子どもにはそれぞれ「得意な学習方法」がある。その方法を見つけるには時間がかかり、自宅でとなるとなかなか難しい。伸栄学習会ではさまざまな教材・教具を用いてアプローチし、「得意な学習方法」を見つけて支援している。

■得意な学習方法を提案
個々の発達特性に対応するためには、全員一律の学習では対応できない場合が多い。例えば、PC学習。視覚優位(聞くことよ

り視ることが得意)の子にはPC学習を提案。映像や画面など目を活用した勉強が有効だ。教科書では嫌になってしまいうもPC学習には意欲的な子が多いという。また、書字障がいの子にとってもPCは効果的。無理に文字を書くよりも学習の定着が図れる。

■学習の土台作りも大切
文章を飛ばし読みする子ども、黒板の文字をノートに書き写すのが苦手な子どもがいる。この原因は、視覚機能にある場合が多い。改善にはビジョントレーニングが有効。遠回りに感じるかもしれないが、まずは学習の土台作りが大切という。ほかに、発達特性にに応じて、ロボット組み立て、速読・速聴、プログラミング、ソールシャルスキル・トレーニンクなどさまざまな教材や教具が用意されている。一度、教室に足を運んでみてはいかがだろうか。見学や無料体験はいつでも可能とのこと。☎047・352・6158

お子様の「得意な学習方法」見つけませんか?

放課後等
デイサービス

<対象>
小学校1年生
~高校3年生



児童発達支援

<対象>
2歳~年長



無料体験のお申し込み・お問い合わせは電話かメールで受付中!

☎047-352-6158(月~土 9時~20時) ✉shin-ei@shin-ei-kai.com(24時間)

●放課後等デイサービス
入船教室(入船4-13-5 2F)
富士見教室(富士見1-15-17 2F)
浦安教室(北栄3-33-10)

●放課後等デイサービス/
児童発達支援
相之川教室
(市川市相之川1-17-18)

